

令和6年1月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和6年1月26日(金) 午前9時28分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	齋 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	大 森 亨
学校教育課長	長 和 俊	社会教育課長	石 黒 昭 彦
統括指導主事	小 池 純 一		

5 本委員会書記

学校教育課 大塚小由紀 他2名

6 傍聴人

1名

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄付報告

専決処分の報告について

報告第1号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第1号 新規共催・後援申請について

その他

- (1) 令和5年度燕市学校給食喫食量調査について
- (2) 令和6年第1回燕市議会臨時会（教育委員会関係抜粋）
 - 1) 財産の取得について（移動式エアコン購入）
 - 2) 令和5年度燕市一般会計補正予算（第9号）

8 閉 会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午前9時28分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和5年12月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（斎藤 純郎）

4ページの社会教育課の2行目、長善館史料館新春企画展に行ってきた。

越後つばめ天神講にあわせて地元の片桐遜堂が描いた菅原道真公の肖像画をはじめ、初代長善館館主・鈴木文台など歴代館主などの肖像画も並んでいた。150年以上前の作品だと思うが、驚くことにいずれの肖像画も色彩が鮮やかで、一見の価値ありと思った。

企画展のコーナーには、長善館で用いていた英語や数学の教科書も展示されており、当時の教育内容の充実ぶりをうかがうことができた。

また、分水地区に在住の方からこのほど寄贈いただいた資料が新たに展示されていた。その資料は、かつて長善館で学んだ先祖から受け継いだ当時のノートだが、12歳から15歳頃に学んだ内容が筆を用いて実に詳細に書いてあり、とても感心した。

私が長善館史料館を訪れた際には、ある研究者の方が、二代館主の五男であり中国文学で文化勲章を受章した燕市名誉市民・鈴木虎雄博士の台湾での足跡をたどるため、現地へ旅立つ前に長善館史料館所蔵の資料を閲覧していた。改めて長善館史料館の学術的な存在意義を感じた。

新春企画展は3月末まで開催されているとのことなので、市内外の多くの方々からご覧いただけるようにと願っている。

○委員（小林 恵子）

2月の定例教育委員会の開催日について、12月の定例教育委員会で確認した日付と異なっているが正しくはどちらか。

また、2月3日に開催予定のJack & Bettyプロジェクト燕市英語スピーチコンテストについて、参加者5名の内訳を伺いたい。

○学校教育課長（長 和俊）

2月開催の定例教育委員会および全員協議会について、日付の表記が入れ替わっていたため、次のとおり訂正をお願いしたい。2月22日(木)13:30～会議室301にて定例教育委員会を開催、2月26日(月)9:30～委員会室にて全員協議会を開催予定である。

また、スピーチコンテストの参加者の内訳は、小学生が1名、中学生が4名である。

○委員（小林 恵子）

中学生の4名は、燕中等教育学校の生徒が多いのか。

先日、Jack & Betty 教室の閉講式に出席したが、中学生で出席していた生徒は燕中等教育学校の数人しかいなかった。今年度より Jack & Betty 教室に参加した人がスピーチコンテストに出場できるという縛りを設けたと思うが、それによって参加者が減ってしまわないか心配していた。

また、開催日程の2月上旬は中学校の定期テストの日程と重なる。できるだけ多くの方に参加していただけるように、開催時期についても来年度は検討していただければと思う。

○学校教育課長（長 和俊）

スピーチコンテストの出場条件について、当初は Jack & Betty 教室に参加した人のみという縛りを設けていたのだが、色々なご指摘があり、条件をなくして参加できる形に変えさせていただいた。

また、開催時期についてはご心配いただいているとおりでと思うので、今後、改善を検討していきたい。

なお、5名の参加者のうち4名が Jack & Betty 教室の参加者で、そのうち3名が燕中等教育学校の生徒である。

○委員（中野 信男）

1月18日、19日の教育委員会視察で、燕中学校と燕西小学校を視察させていただいた。

燕中学校では「つばくろ-Lab.」を拝見したが、3Dプリンタやレーザー加工機など、燕市に合っていて、また、日本がこれから徐々に取り入れていくような設備があり、現在のトレンドにあった良いタイミングで取り入れていただいたと思った。子どもたちにとってよい企画をしていただきありがたいと感じた。

また、燕西小学校は子どもたちが非常に純粋で、勉強しようという姿勢がよく伝わり、雰囲気がとても良かった。子どもたちがこのまま育ってくれたらいいと思う。

○委員（小林 恵子）

私も燕中学校と燕西小学校を視察させていただいたが、とてもよかったと思う。

燕中学校では、当初は理科の授業を参観予定だったが、授業の進み具合の都合で、複数の授業を10分くらいずつ自由に見させていただいた。それに対して、燕西小学校では、2つの授業をじっくりと見させていただいたので、授業の内容がよくわかり、充実した感じがした。

次回の視察の際は、燕西小学校での参観のような形で計画していただけるとありがたい。

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

- 本年もどうぞよろしくお願ひいたします。
- 元日から続く地震で燕市でも被害が報告されている。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げる。必要な支援にていねいに対応していきたい。
- 甲辰（きのえ たつ）。春の日差しがあまねく成長を助ける年。子どもたち、子どもたちの成長にかかわるすべてのみなさんにとって、健康で、実り多い一年であることを願っている。

② 小中学校、3学期スタート

- 地震の対応に感謝を伝えるとともに、50日をきった授業日を今年度のまとめ及び次年度へのステップ期間として位置づけ、子どもたち、そして、教職員の姿のゴールイメージを明確にして取り組んでいただきたい旨を校長会で話した。

③ 1月の行事から

1) Jack & Betty 教室閉講式（文化会館）【1月13日（土）】

多くの来賓のご出席をいただき開催した。一年間の活動の充実ぶりが、発表から伺えた。また、フジイコーポレーション(株)清水さんのご講演からたくさんの刺激をいただいた。清水さんのように、この燕の地から世界を舞台に活躍する人材が多く育つことを願う。

2) 新潟県スポーツ協会新年会（ANA クラウンプラザホテル）【1月13日（土）】

4年ぶり、花角知事が会長に就任して初の開催だった。市長とともに出席した。スポーツの振興にかかわる多くの関係者との交流及び情報交換はたいへん有意義であった。令和6年度は、全国中学生体育大会が新潟県を含む北陸で開催される。

3) 第2回給食運営委員会（301会議室）【1月17日（水）】

学校給食における様々な取組の報告をし、今後のストローレス化、ペーパーレス化などSDGsに係る取組の構想について説明した。委員からは、アレルギー対応に関する取組をはじめ、様々な視点から貴重なご意見をいただいた。子どもたちの健やかな成長のため、よりヘルシーで、美味しく、安全・安心な給食の提供に努めていきたい。

④ 結びに

- 受験生には、体調を整え、持てる力を存分に発揮することができるよう、心からエールを送る。

(3) 寄附報告

2件の寄附について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2 について長学校教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第 1 号 専決処分の報告について

2件の共催・後援申請について

〈No. 1、2 について長学校教育課長が説明〉

5 協議題

協議第 1 号 新規共催・後援申請について

1件の後援申請について

〈No. 1 について石黒社会教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

本事業は中学校単位で参加することになっているが、学校現場から、冠大会が増えると練習が大変だという声をよく聞く。来年度からは、部活動の地域移行が現在より進むと思うが、今回のような教育委員会が後援する大会が増えることで、部活動の地域移行に逆行しないか心配である。学校単位の参加だけでなく、地域クラブ単位でも参加できればよいと思う。

○主幹（大森 亨）

地域移行については、来年度9月から月に2回休日に活動する予定になっている。

本事業については、4月開催のものなので学校単位で参加することができると思うが、9月以降からは小林委員のご指摘されるとおりの心配が考えられる。学校としてどのような大会に参加するのか、また、地域クラブも参加対象となるのか、ということを含めて検討していきたい。

○委員（斎藤 純郎）

関係者の努力ややる気、生徒のやりたい気持ちを尊重することも必要だと思うので、幅広い視点で検討していただきたい。本事業の内容自体は、問題はないと思う。

審議の結果、全員異議なく協議第 1 号は承認された。

6 その他

(1) 令和5年度燕市学校給食喫食量調査について

〈長学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

18 ページにある献立別喫食率のグラフは、カロリーと重さどちらで計算しているか。

○学校教育課長（長 和俊）

重さで計算している。

○委員（小林 恵子）

24 ページにある生徒が回答した喫食量アンケート調査の結果について、『給食をクラスで配り切った量』が自分の適量であることを知っていましたか？』という質問の意味の理解が難しいと感じた。クラスの人数で均等に配った場合の量が生徒一人一人の適量である、という意味だと思うが、そのように捉えられていない生徒もいるのではないかと思う。

○学校教育課長（長 和俊）

生徒にとって伝わりやすい表現に改善したいと思う。

○委員（中野 信男）

19 ページのグラフに「提供量 100%」のラインがあるが、これは配缶されたものを全て盛り切り、全て喫食した場合に、それぞれの栄養素の摂取量が 100%になるという認識でよいか。

○学校教育課長（長 和俊）

そのとおりである。

○委員（小林 恵子）

やはり、配缶されたものを初めに全て盛り切る、ということが大事である。そのことを今一度学校に話していただいた方がよいのではないかと思う。

○学校教育課長（長 和俊）

改めて学校にお願いしたいと思う。

(2) 令和6年第1回燕市議会臨時会（教育委員会関係抜粋）

1) 財産の取得について（移動式エアコン購入）

〈長学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

吉田中学校のエアコン設置数が他の中学校の設置数の倍となっているのはなぜか。

○学校教育課長（長 和俊）

吉田中学校は第一体育館と第二体育館の2箇所には体育館があるためである。

2) 令和5年度燕市一般会計補正予算（第9号）

〈各課長が説明〉

7 閉 会 午前10時20分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 6 年 2 月 22 日

教 育 長 小林 靖直

教 育 委 員 甲野 信男

教 育 委 員 秦 久美子

教 育 委 員 斎藤 純郎

教 育 委 員 小林 恵子

教 育 委 員 上田 佳澄

会議録作成職員 斎藤 博